

「次世代の栄養士」子ども向け食育動画の作成に挑戦

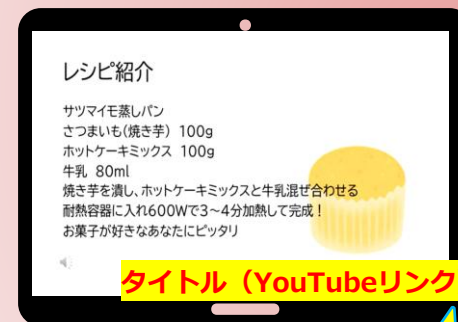
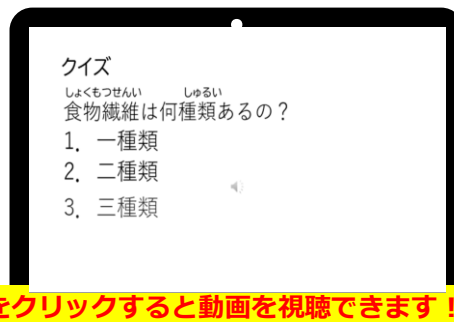


近年、私たちの生活の中でインターネットやAIなどデジタル技術が多く利用されるようになりました。みなさんもインターネットで料理のレシピを調べたり、調理動画を見たりすることはありますか。農林水産省の「第5次食育推進基本計画」では、食育推進運動の展開として「**デジタル技術を活用した食育の推進**」が取り組むべき施策に掲げられています。これからの栄養士には、デジタル技術を駆使して、より多くの人々へ食に関する情報を発信することや、様々なアプローチによる栄養指導の実践が期待されています。今回は、3年次前期に開講される科目「栄養学実習」の授業で、学生たちが作成した**子ども向け食育動画**についてご紹介します。

今回の授業では、「お菓子が大好きな小学4年生の花子さん」を対象に指定し、グループで花子さんの問題や課題を抽出させました。その後、花子さんに伝えたい内容を学生各自がスライドにまとめました。**イラストや音声（肉声）**を効果的に使い、**クイズ**も取り入れることで、子どもたちが**目と耳で楽しく、わかりやすく学べる工夫**をしています。



お菓子作りが好きで、チョコレートやスナック菓子をよく食べるという花子さんの設定に合わせ、電子レンジで手軽に作れる「サツマイモ蒸しパン」のレシピや「おやつのはらび方」を紹介するなど、**対象者に寄り添った指導内容**になっている点が高く評価できます。



「おなか元気大作戦!!」

「バランスの良い食事を心がけよう!!」

下記のリンクから農林水産省や都道府県等が公開している食育動画を視聴できます!

[農林水産省ホームページ](#) クリック!

『**肉声（人の声）**だからこそ伝わる「温かさ」』

人工音声では、言葉の「トーン」や「間」は十分に表現できません。AI時代でも「相手を想う気持ち」こそが、技術を正しく利用する判断基準となり、人の生活に寄るケアに繋がります。



[バックナンバーはこちら](#)

[学科概要はこちら](#)